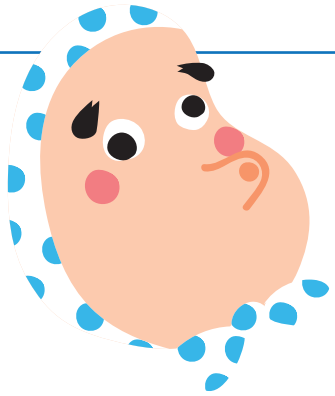
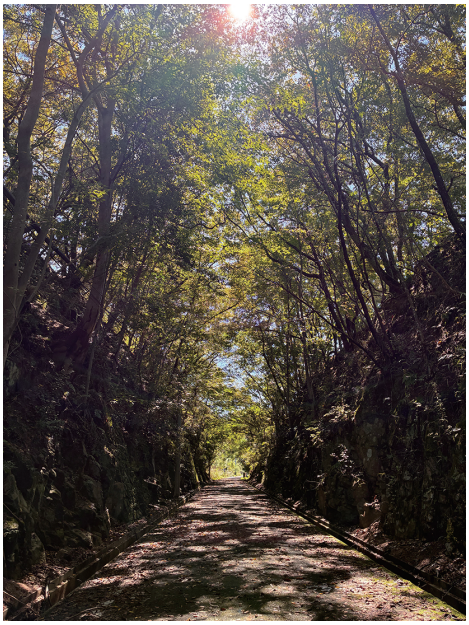


ひょっとこBEANの
楽しい自営育児家事親父

第05回　ピスタチオの味から生まれた余白な会話



先日、友人とピスタチオの味が思い出せないという話になった。なんとなく機会があれば食べたり、時に買ったりもするかもしれないが、私もこの話題になってみて、確かにと思った。急に思い出せる感じがしなかった。けれど、時々は食べているし、時に買ったりもする。記憶を辿ってなんとなく思い出せないでもないが形容し難かった。その話題が出た時はちょうどジェラートを食べている時でジェラートの味にピスタチオがあったらなんとなく惹かれていたり、時に選んでいるなぁと思った。ピスタチオ味の話題からなんとなくダラダラと小一時間話をした。話題の中心は散歩しながら話すのっていいよねぇとか、ぼんやりした内容に。ほんとにぼんやりした話だったので、具体的に何を話したのか思い出せないような会話だった。終着点のない、なんとなくどこへでもフラフラと漂うような留まるような会話の時間。

話終えて、後で振り返った時、これって余白の時間だった？
と、思った。



前にも書いたけど、私は人生を楽しむためには余白が大切と考えていて、あの時のぼんやりした時間はとても有意義な時間だったと思っている。余白はいろんなものが入り込む余地で、創造性やアイデアには欠かせないものではないか、と思っている。だからクリエイティビティに余白は欠かせない。

現代人は時間に対して生産性を求める思考になっていることが多いのではないかと思う。と言っても私自身「楽しい自営家事おやじ」をやっている身であるから、如何に効率的にタイパ良く、コスパ良く生活していくかは意識せざるを得ない。

そんな立場であっても取り留めもないことをダラダラと話す、ボケーッとしてみる、何も生産性がない、ないように思われるような時間を過ごしてみることの大切さってやっぱりあると思う。AIとか超知能とか、現代人の生活にはかなり浸透してきていて、合理性や生産性がより価値を持ってきているように思うけれど、余白は意識的にでも取り入れるようにした方が良い。ピスタチオの味を思い出せない時間を楽しむ人でいたいと思う。



profile　BEAN



ひょっとこ屋という屋号で陶器を制作販売し、土ひねり会やものつくりワークショップなどの体験提供もしている二児の主夫。

頭で考えるより身体で考えたい人。音楽好き、ギター弾き語りもやります。

instagramにて「日々のできごとなど」
https://www.instagram.com/oka.bean.505?igsh=NWc0MWNxbDIhOWZ5&utm_source=qr
ひょっとこ屋活動のこと
https://www.instagram.com/hyottoko_bean?igsh=YWIwM2tzNGx3aHFy&utm_source=qr